2016-17 “INTERNATIONAL ROTARY　DISTRICT2770
IWATSUKI ROTARY CLUB

Weekly Report

クラブ・テーマ　「時流にあわせた変化と発展」

会　長 小田光司　　例会場 ： 割烹「ふな又」　例会日：木曜日　点鐘 12:30～13:30
幹　事 田中芳明　　事務所：さいたま市岩槻区本町 3-8-2-203　℡048-758-0680　FAX048-758-0681
会長Ｅ 小林利郎　　htt://www.iwatsuki-rotaryclub.jp　E-mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

小田光司年度　第36回　通算2607例会　　平成29年4月27日

会長の時間　　第 54 代会長　小田光司

先週はお休みさせていただき申し訳ありませんでした。また任期が終わるまで頑張らせていただきます。

さて、もうゴールデンウィーク目前ですね。ご家族や友人とご予定のおありの方は存分に楽しんできていただきたいと思います。また変わらずに仕事だよという方には普段通りに励んでいただけたらと思います。昨年の今頃のことを考えると田中幹事と共に一番バタバタしていた時期かと思います。二人ともまるでわかっていない状態で会長・幹事として会を取り仕切る立場に戸惑いがあったのは言うまでもありません。この時期によく田中幹事に言ったことは、わからないことはわからないと胸を張って言おう。わからないのにわかった振りをすることはやめようということでした。もう一年経つのですね。おかげ様で自分なりのロータリー像というものが確立出来てきましたが、それが良かったのか少し疑問に思います。
本日は地区研修・協議会の報告会となっております。しっかり聞いて次年度に備えましょう。よろしくお願いいたします。

幹事報告　　幹事　田中芳明

1、　５月のロータリーレートは１ドル＝110円となっています。
2、　地区よりインターアクト、ローターアクト合同奉仕事業のお礼が届いています。
3、　地区より、庄和大凧あげ祭り参加のお知らせが届いています。
　　日時：5 月 3 日（水）9：30 より
4、　岩槻まつり実行委員会より第 1 回財務渉外事業部会開催の案内が来ています。日時：5 月 8 日（月）10：30～11：00　場所：岩槻商工会館 2 階
5、　平成 29 年度さいたま市交通安全対策協議会委員会開催のお知らせが届いています。
6、　（公財）埼玉県腎・アイバンク協会より第 28 回総会のお知らせが届いています。
7、　大宮北ＲＣ、大宮東ＲＣ、大宮北東ＲＣより 5 月の例会予定表が届いています。
8、　大宮北ＲＣより通算例会 2106 回～2112 回の週報が届いています。　　以上です。

4 月 21 日地区研修･協議会報告　①

大宮ソニックシティにて開催された地区研修・協議会報告♪

幹事部会　　出山知宏

過去に、国際交流・青少年奉仕・広報と過去地区研修・協議会に参加しましたが、それぞれ年間の活動方針や活動計画を中心に、部会の在り方や組織的なお話をいただく事が大半でした。しかし、今回参加させていただいた幹事部会については、ずばり幹事とは……といった、心得的なお話が大部分でした。

先ず、地区幹事の染谷様から基調スピーチをいただきましたが、その中で『幹事は会長と意思の疎通をうまく取り、とにかく仲良くして下さい』と冒頭に言われた事が、私の中では当たり前と思っていた事も、改めてこの場でしっかりと伝えられると、更に大切さを増しました。その後、会場の各クラブ次年度幹事の皆さまへの質問で、『クラブの現況は？』『会長との仲の良さは？』といった質問を 10 名ぐらいの方にされました。

こういった質問の内容からも感じ取れますが、幹事としての基本的な役目は、各クラブ会員の皆様としっかりコミュニケーションを図り、委員会方針そして活動をしっかり把握し、自クラブの現況をしっかり把握する事。そして把握した情報を的確に会長へ伝えサポートしていく事がいかに大事か分かりました。

また逆もあります。会長としっかりコミュニケーションを図り、会員の皆様がクラブ活動を円滑に進めていけるよう会長の想い、考えを会員の皆様へ伝えて行く事。

今回の地区研修・協議会では、このような考えをしっかり勉強させていただきました。

管理運営部会　　鈴木　隆

☆次年度管理運営部門　吉田英一部門委員長

1. クラブ研修リーダー任命について
　・クラブ研修リーダー選任のお願い。６月１７日クラブ研修リーダーセミナー開催。登録要請
2. クラブ細則の変更について
　・2016 年規定審議会で、クラブ運営に大幅な柔軟性。
　・特に「例会と出席に関する規定の例外」（標準ロータリクラブ定款第７条）会員身分に関する規定の例外」（　〃　第９条）この二つの条文の追加が最大の変更点。
　・クラブ細則の変更は、それぞれのクラブに合わせて、大胆に。慎重に。
3. ロータリーの例会とは。
　・ロータリーの正式な会合。出席は義務であると共に特権である。「入て学び出でて奉仕せよ」「ロータリーの例会は人生の道場」（米山梅吉）例会は、義務として出席したタイムロスを心配するより、特権として出席してメリットを享受しましょう。楽しく充実したクラブ例会を！

◆ 次回の例会 ◆　平成29年5月11日(木)　地区研修･協議会報告　　点鐘 18:00　会場　ふな又

☆次年度クラブ活性化委員会　熊木広光委員長
1.効果的なロータリークラブとは
〇会員基盤の維持、拡大する。〇地元地域社会並びに他の国々の地域社会において奉仕プロジェクトを実施、成果をもたらす〇資金面及びプログラムへの参加を通じてロータリー財団を支援する。〇クラブレベルを超えてロータリーにおいて奉仕できるリーダーを育成する。
2.RI 会長賞挑戦
〇必修活動の他、クラブのサポートと強化。人道的奉仕の重点化と増加。ロータリー公共イメージと認知度の向上。それぞれ少なくとも４項目の達成が必要。
3.RI 戦略計画について
将来何を目指し、そこに到達するにはどうしたら良いかを決めることは、毎年リーダーが交代するロータリーでは特に重要。リーダーが就任するごとに方向性が変わることを防ぎ、ロータリーが重要目標の達成に向け、確固とした方向性をもって進むためのもの。
4.My ROTARY について
クラブ・役員・会員データの更新、レポートの作成、会費の支払い、寄付状況の閲覧、書式のダウンロード、クラブの設立など、クラブと地区の運営をオンラインで行うことができる。
5.ロータリークラブ・セントラルとは？
・ロータリークラブ・セントラルは、クラブが目標を立て、達成状況を確認するためのオンラインツールです。ロータリークラブ・セントラルは、RI 会長賞の必須項目達成の報告の際に必要となります。
6.卓話者バンクについて
〇第２７７０地区独自の卓話者バンク制度。現在、20 数名の登録者がいる。〇ロータリアンの場合、講演料無料、交通費程度の謝礼のみ。
☆次年度 RLI 運営委員会　新井清太委員長
1.RLI 参加者推薦について
〇ロータリー・リーダーシップ研究会（Rotary Leadership Institute）ロータリークラブの指導者開発を目的としたプログラム。〇大貫年度の RLI の日程　　会場：市民会館おおみや　　パート I/8 月 30 日（水）　パート II/９月 15 日（金）　パート III/10 月 27 日（金）
・岩渕年度　2009 年６月（パート I）スタート
・大貫年度で１０年目。今年度までの参加者約７００名超。
☆次年度学友管理委員会　伊藤公仁委員長
1.学友情報のデータベース化　2.学友の集いの開催
3.学友情報の提供

会員増強維持部会　　鈴木真樹

私は、増強維持委員会分科会は二度目であり、昨年越谷で行われた増強維持委員会分科会に出席し、勉強させていただきましたが、昨年と同様、増強に関しては他のクラブもあの手この手で考えており、大変な思いをしている様で、今回、会員増強維持の取り組み例として、各5 クラブの代表者から発表がありアドバイスを頂きました。
桶川RC（facebook・HP、地元にペットボトルキャップ回収ポスター宣伝活動）**岩槻東RC**（他の会社に入会訪問・イベント等で自クラブの宣伝活動）**さいたま中央RC**（地域以外の入会募集に積極的に活動。）**越谷南RC**（友達感覚で食事や飲みに誘う・男性会員が女性を誘い入会活動）**越谷RC**（会員フォーラムでテーブルを分け各グループで誘いたい会社や、名前を出し発表し、訪問・連絡をしての活動）
他のクラブのアドバイスを聞き、自クラブでも出来ることはやってみるのも良いかなと、イベントや奉仕活動するなか、やはり「ロータリーって何？ このロゴマーク何？」と言われないよう「ロータリーがやっているんだ！このマーク見た事ある！」と言われるぐらいの宣伝やアピールをする事により一般人を巻き込むのも大事なのではないかと思います。まずは「ロータリークラブ」を宣伝する事が大事だと思いました。
増強（維持）なので新会員入会3 年未満の会員が退会しないように努め、そのためにもクラブ内で仕事を与え、クラブに必要な人材だという認識を持っていただき、真のロータリアンに育てる指導も大切です。
以上、簡単ではございますが報告とさせて戴きます。

社会奉仕部会　　中村　正

次年度佐々木社会奉仕部門委員長より社会奉仕に関する声明で 1923 年規定審議会決議 23-34 と 1992 年の決議 92-286 について触れ、ロータリーは人生の哲学、ロータリアン一人一人が超我の奉仕を実証することが与えられており地域のニーズに応えた事業を実施し図り知れない達成感を味わって欲しいと話されました。
■田中担当諮問委員の基調講演では、どのクラブも継続的事業が多く変化に乏しく見直しをかける必要があり、継続の意義や楽しさを検証することが必要。新たな活動に挑戦し、早い時期で準備を進めることが必要と話されました。
■地域社会奉仕委員会　堀江誠一委員長
1.　ＲＩ会長メッセージ「一人一本の植樹」　自然環境への取り組み　後日案内
2.　腎・アイバンク協会への人道支援　献眼登録（角膜移植）・賛助金
3　地区補助金　地域社会に新規の奉仕活動を展開
4.　焼却時のＣＯ2 削減と売却益をポリオ撲滅資金の目的で更に推進をお願いしたい。（注）キャップ回収の中に電池、ライター等が混入あり
5.　被災地区への支援は今年度から地区対応からクラブ対応に移行しているので現地のクラブと密な連絡の中で対応して欲しい。地域防災対策について地域で災害発生の際の支援体制を検討して欲しい。
■ブライダル委員会　大塚委員長
近年の未婚者増加により少子高齢化が進み、地域が抱える問題である。①登録者の増員に協力して欲しい。（家族・友人・社員等）②お見合いパーティ等を計画します。次年度は、地区事務所にて開催。
以上を踏まえ次年度小林エレクトのスタートに向け地域社会での必要性を検討し限られた財源の中で優先度を決め最少経費で最大の効果が得られるような事業に取り組んでまいりたいと思っています。ご協力をお願いします。

スマイルＢＯＸより

メンバー（50 音順）
菊地　廣　　小林利郎　　小宮勝男　　鈴木　隆　　鈴木真樹
関根信行　　田口雅弘　　田中芳明　　田畑寛樹　　出山知宏
中村　正　　増岡昌行　　三浦宣之

✿　たくさんのご芳志ありがとうございました　✿

スマイル報告	
本日のスマイル合計	17,000 円
年間累計額	716,386 円

出席報告				
会員数	出席数	免除者	MU	出席率
25	14	1	2	68.00%

発 行　支援･広報･学友委員会　委員長 鈴木 隆　副委員長 根岸節子　委員 志水一雄